



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年8月6日

上場会社名 三重交通グループホールディングス株式会社 上場取引所 名
 コード番号 3232 URL <http://holdings.sanco.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 岡本 直之
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 総務人事グループ統括 (氏名) 中野 達郎 TEL (059) 213-0351
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	22,510	△5.6	1,035	△33.7	868	△35.5	575	△31.5
22年3月期第1四半期	23,850	0.3	1,560	186.2	1,346	356.4	839	411.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	6 53	—
22年3月期第1四半期	9 53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	158,956	18,914	11.6	209 52
22年3月期	160,855	19,137	11.6	212 00

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 18,447百万円 22年3月期 18,666百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0 00	—	3 00	3 00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	0 00	—	3 00	3 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,000	△7.7	900	△56.9	380	△76.4	0	△100.0	—
通期	107,000	△2.9	3,200	△12.4	2,000	△20.5	1,000	△45.7	11.36

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は【添付資料】P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	107,301,583株	22年3月期	107,301,583株
23年3月期1Q	19,252,464株	22年3月期	19,250,930株
23年3月期1Q	88,049,730株	22年3月期1Q	88,054,883株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注意事項)

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第1四半期連結累計期間】	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間のわが国経済は、好調なアジア経済に牽引され、製造業などの一部に企業業績の回復傾向が見られるものの、厳しい雇用情勢や個人所得の伸び悩みから個人消費の停滞が続き、厳しい状況で推移しました。

当第1四半期連結会計期間の業績は、不動産業において分譲事業が減収となったため、営業収益は22,510百万円（前年同四半期比1,340百万円、5.6%減）となり、営業利益は1,035百万円（前年同四半期比525百万円、33.7%減）、経常利益は868百万円（前年同四半期比477百万円、35.5%減）、四半期純利益は575百万円（前年同四半期比263百万円、31.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末（平成22年6月30日現在）における財政状態は、総資産は現金・預金の減少等により158,956百万円（前連結会計年度末比1,899百万円減）となりました。また、負債は長期借入金の減少等により140,042百万円（前連結会計年度末比1,676百万円減）となりました。純資産はその他有価証券評価差額金の減少等により18,914百万円（前連結会計年度末比222百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内経済の先行きは不透明感が拭えない状況ではありますが、当第1四半期連結会計期間の業績結果は概ね予想通りに推移しており、連結業績予想につきましては、現時点で平成22年4月30日に開示いたしました内容から変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③経過勘定項目の算定方法

一部の経過勘定項目については、合理的な算定方法による概算方法で計上する方法によっております。

④繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用の計算

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額につきましては法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益は1,102千円、経常利益は2,086千円、税金等調整前四半期純利益は23,228千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は、65,775千円であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,153,870	5,368,581
受取手形及び売掛金	4,487,586	4,882,175
商品及び製品	1,214,466	1,207,418
販売用不動産	50,419,208	50,759,737
仕掛品	710,508	358,351
原材料及び貯蔵品	221,695	227,559
その他	3,198,919	2,969,758
貸倒引当金	△38,392	△38,897
流動資産合計	64,367,862	65,734,685
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,105,088	30,588,086
土地	41,253,291	41,169,768
その他(純額)	6,618,520	5,939,847
有形固定資産合計	77,976,901	77,697,703
無形固定資産		
のれん	32,327	36,942
その他	402,762	419,229
無形固定資産合計	435,089	456,171
投資その他の資産		
その他	16,258,519	17,074,856
貸倒引当金	△81,767	△107,448
投資その他の資産合計	16,176,751	16,967,408
固定資産合計	94,588,742	95,121,282
資産合計	158,956,604	160,855,968
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,449,746	6,889,388
短期借入金	30,089,000	26,449,000
1年内返済予定の長期借入金	19,419,386	19,647,967
未払法人税等	356,413	638,066
引当金	2,414,870	1,842,845
その他	10,284,343	9,786,554
流動負債合計	66,013,759	65,253,822
固定負債		
長期借入金	47,467,066	49,320,164
引当金	1,568,268	1,532,736
資産除去債務	66,129	—
負ののれん	313,201	353,242
長期預り保証金	16,860,652	17,304,941
その他	7,753,154	7,953,975
固定負債合計	74,028,472	76,465,058
負債合計	140,042,232	141,718,880

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000,000	3,000,000
資本剰余金	8,216,911	8,216,911
利益剰余金	6,961,171	6,653,381
自己株式	△2,466,676	△2,466,317
株主資本合計	15,711,406	15,403,974
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,861,024	2,313,988
繰延ヘッジ損益	△135,411	△61,766
土地再評価差額金	1,010,966	1,010,313
評価・換算差額等合計	2,736,578	3,262,536
少数株主持分	466,386	470,576
純資産合計	18,914,372	19,137,087
負債純資産合計	158,956,604	160,855,968

(2) 四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業収益	23,850,812	22,510,176
営業費用		
運輸業等営業費及び売上原価	17,382,692	16,862,687
販売費及び一般管理費	4,907,944	4,612,352
営業費用合計	22,290,636	21,475,040
営業利益	1,560,176	1,035,136
営業外収益		
受取配当金	146,356	152,767
負ののれん償却額	35,161	35,425
その他	48,942	36,724
営業外収益合計	230,459	224,916
営業外費用		
支払利息	407,070	370,231
その他	37,293	20,872
営業外費用合計	444,363	391,104
経常利益	1,346,272	868,949
特別利益		
前期損益修正益	39,735	7,893
製品保証引当金戻入額	—	11,329
その他	6,939	18,372
特別利益合計	46,674	37,595
特別損失		
固定資産処分損	—	55,516
減損損失	157,792	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	21,141
その他	30,288	8,436
特別損失合計	188,080	85,093
税金等調整前四半期純利益	1,204,866	821,450
法人税等	363,052	245,904
少数株主損益調整前四半期純利益	—	575,546
少数株主利益	2,735	429
四半期純利益	839,079	575,116

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）
該当事項はありません。